

死亡事實證明書

本籍地

現任所

所屬部隊

死亡前階級

徵集年

留守階級

名

昭和

昭和

現任所

部隊名

職氏各印

合同

独歩三五九大

軍

死亡後階級

役種

兵種

氏名

日付

通稱號

威 一〇六七六

昭和二十年三月二十五日頃、ルソン島、バラカ州、アタタ西南高地にて迫撃砲弾創りて戦死す。

右確證(證明)ス

昭和 年 月 日

威 一〇六七六 部隊

陸軍軍曹

隊

死亡現証

證明

死亡年月日
死亡場所
死亡原因
死亡診断書
死亡届出書
死亡届出票
死亡届出簿

<p>所属部隊 本籍地 死亡前階級 氏名</p>	<p>死亡年月日 死亡區分 受傷箇所 氏名</p>	<p>死亡年月日 死亡場所 死亡原因 死亡診断書 死亡届出書 死亡届出票 死亡届出簿</p>	<p>死亡年月日 死亡場所 死亡原因 死亡診断書 死亡届出書 死亡届出票 死亡届出簿</p>	<p>死亡年月日 死亡場所 死亡原因 死亡診断書 死亡届出書 死亡届出票 死亡届出簿</p>	<p>右現証する</p>	<p>一現証事項は死亡者の死亡を詳細に記入する 一階級は死亡前 一確度(甲は正位、乙は副位、丙は少佐、丁は中佐、戊は少将、己は中将、庚は上将)は必ず記入する 一氏名、下に捺印 一故人との関係は中隊長、分隊長、隊友等 一別件記入する</p>
<p>死亡年月日 死亡場所 死亡原因 死亡診断書 死亡届出書 死亡届出票 死亡届出簿</p>	<p>死亡年月日 死亡場所 死亡原因 死亡診断書 死亡届出書 死亡届出票 死亡届出簿</p>	<p>死亡年月日 死亡場所 死亡原因 死亡診断書 死亡届出書 死亡届出票 死亡届出簿</p>	<p>死亡年月日 死亡場所 死亡原因 死亡診断書 死亡届出書 死亡届出票 死亡届出簿</p>	<p>死亡年月日 死亡場所 死亡原因 死亡診断書 死亡届出書 死亡届出票 死亡届出簿</p>	<p>右所屬部隊 本籍地 現住所 階級 氏名</p>	<p>一現証事項は死亡者の死亡を詳細に記入する 一階級は死亡前 一確度(甲は正位、乙は副位、丙は少佐、丁は中佐、戊は少将、己は中将、庚は上将)は必ず記入する 一氏名、下に捺印 一故人との関係は中隊長、分隊長、隊友等 一別件記入する</p>

昭和二十一年 月 日 第 號



地方世話部 死亡者 認定票

所属部隊名 固有名 独歩上陸隊 通稱名 威五三一四

本籍地

徴召 昭 小 租 役

現 昭 現 租 兵 步

官 曹 前 曹 後 曹

氏 名

死亡年月日時 昭 20 2 25 1900

死亡場所 小島 聖心大洲 カラクシ 東才一科 迫害死 陣亡 頭部爆創

死亡區分 戦 死

留營 現 住 所 同 本 籍 地

守者 級 現 認 可

名 稱 所 見

調査 在 定

衛生 曹 第二 文 研 独 歩 上 陸 隊

判 決

路 部 手 入 入 料 資 及 料 資

官 給 等 級 成

点 檢 印

認 定 進 級 告 知 記 録

停 年 名 簿 頁

裁 裁 ス 裁 ス 裁 ス 裁 ス

67-1

昭和二十二年十一月八日 死亡者調査表

死亡者調査表

昭和二十二年十一月五日

所屬部隊 同省名 第... 隊

年 昭 和 二 十 二 年 十 一 月 五 日
 階級 兵 伍
 姓名 佐 藤 五 郎
 出生年月日 昭和十一年...
 死亡年月日 昭和二十二年十一月五日
 死亡場所 戦場

役 務 兵 伍
 親 屬 氏 名 父 佐 藤 五 郎
 住所 同省名...

死亡年月日時 昭和二十二年十一月五日
 死亡原因 戦死
 死亡場所 戦場

死亡直前の職務 兵 伍
 備考 戦死

見所及調査の手入料
 右現配す
 現 現 在 所
 認 所 屬 部 隊
 氏 名 印
 官 録
 大 隊 連 長
 無

本表は... 記載事項... 昭和二十二年十一月五日

戦(病)死證明書

昭和 年 月 日

本府に於て

昭和 年 月 日

昭和 年 月 日

昭和 年 月 日

昭和 年 月 日

昭和 年 月 日

昭和 年 月 日

昭和 年 月 日

昭和 年 月 日

57-10

戦死証明書

一、戦死者本籍地

戸主名 職柄 戸主

氏名

年 月 日生

二、所属 團 有 部隊名

師 團 第 五 師 第 五 師 隊 第 五 師 隊

三、戦死者 役 年 月 日 年 月 日 年 月 日

四、戦死年月日時刻及場所

五、戦死現認ノ程度

六、遺骨 遺 骨 有 無

七、戦死當時ノ状況ノ概要

八、死亡 區 分 類

九、其ノ他 (上陸地ノ戦死者ニシテ、自決、部隊捕虜、及不明等ノ人)

一〇、遺族ノ 現 住 所

戦死者トノ 職 柄 兄

氏 名

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ証明候也

昭和 年 月 日

証明者 住 所

戦死者トノ 關 係

所 屬 部 隊 名

第 五 師 隊 第 五 師 隊 第 五 師 隊 第 五 師 隊 第 五 師 隊

氏 名

市 町 村 長 證 明 簡 所

135-11

373

現 籍 在 用 量

飛行第一七戦隊

威一五三五一部隊

死

河内
本籍地

亡

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

若

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

無

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

無
死亡の時

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

無
死亡の時

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

無
死亡の時

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

無
死亡の時

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

無
死亡の時

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

昭17
昭17

239

4-12

現認證明書

地方世話部

昭和三十三年 七月二十八日 右現認證明致します		死者との関係		死亡時状況		死者		所属部隊		比島隊 隊員七六六一部隊 三六六部隊	
		現認者 同隊員三小隊員三小隊員 隊員三小隊員一分隊員 (戦友)		昭和三十三年二月二十五日 カナワス同二月二十六日 最後ノ突撃ヲ行ヒホトシド 全員戦死セリ 戦死セリ		昭和三十年二月二十六日十二時頃分 死亡場所 コレヒトリル 高池村 戦死		徴 兵 兵 兵 前階 一等兵 後階 一等兵 氏名 [Redacted]			本 籍 地 [Redacted]
現認者 官等氏名 陸軍上等兵 七六六		現住所 比島 七六六 部隊		本籍 [Redacted]		死亡原因 戦死		死亡時間 昭和三十年二月二十六日十二時頃分		死亡場所 コレヒトリル 高池村	

入川納

38-10

戦歿者確認(證明)書

- 一、死歿者所属部隊名(通稱) 陸軍第七〇八部隊
- 一、徵集年 昭和三十八年 役種 補給兵 兵種 工号
- 一、官等(死歿時) 一等兵 (死後)
- 一、氏名 [Redacted]
- 一、死歿場所 比身 [Redacted] ノトスラウジ
- 一、死亡區分 戦死ニ由リ 昭和三十八年三月二十日 午後二時
- 一、死歿年月日時 昭和三十八年三月二十日 午後二時
- 一、死歿者本籍地 留守掛

右確認(證明)ス

昭和三十三年三月二十日 元所属部隊名 陸軍第七〇八部隊

現住所 [Redacted]

元官等 陸軍一等兵

氏名 印 [Redacted]

註 死亡事由、場所ハナルベクタラシク特ニ終戦後ノ死亡ハ四細ニ生死不明ニナツ者ハソノ前後ヲ
タラシク告知ラセテ下サイ

宛先 [Redacted]

地方世話部慰恤係

現

現本

現籍

現地

現據

[Redacted]

18-11

州屬部

隊第七六六部隊

官

等

級陸軍一等文

勲章後給照昭和四年十一月補授兵衛兵

一死亡年月日昭和三年二月三日

一死亡場所三ノ木河邊赤十字病院

一死亡区分討死

一姓名中名姓名發病年月日

現抄事

右者石原部三郎昭和三年二月三日三ノ木河邊赤十字病院入院

三月三日討死

一遺骨の有無 下

一遺族現住所続柄氏名

[Redacted]

右相違無可事を證明す

現職官等級姓名印兵衛

部第七六六部隊

昭和三年十月二日

277

戦死証明書

一、戦死者本籍地

戸主名(姓) 戸主 氏名

氏名

年 月 日生

62-11

二、所属 派遣先 第 部 隊

三、戦死者徴集年 年 現役 兵種 卒年 死亡前官等 階級 陸軍 工 年 月 日 昭和 年 月 日

四、戦死年月日時刻及場所

五、戦死現認ノ程度

六、遺骨歸還ノ有無

七、戦死當時ノ状況ノ概要

現認
遺骨長戦死ニ付不有
他詳不

八、死亡区分 戦死 事由 昭和 年 月 日

九、其ノ他

昭和二十一年十月二十日 名古屋二

三、遺族ノ現住所

戦死者ノ姓

氏名

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ証明候也

昭和二十一年二月七日

證明者住所

戦死者ノ關係

所属部隊名

第五四七部隊 隊長

氏名

市町村長證明箇所

右證明人

印

戦死証明書

一、戦死者本籍地

戸主名 職稱 氏名

伏見

氏名

年 月 日生

63-11

二、所属部隊名 十師團 歩兵 歩兵 第三師団 第三中隊
陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部

三、戦死者徵集年 昭和十八年 役種 現役 兵種 歩兵 死亡前官等 陸軍上等 年月日 昭和 年 月 日

四、戦死年月日時刻及場所 昭和十八年 三月 三日 午前 九時 〇五分

五、戦死現認ノ程度 現認 死体確認

六、遺骨歸還ノ有無 不明

七、戦死當時ノ状況ノ概要 砲撃中、敵機襲撃、火傷、戦死

八、死亡区分 戦死 事由 砲撃中、戦死 年月日 昭和 年 月 日

九、其ノ他 (陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部) 申立書ナレバ 上陸年月日及上陸地

一〇、遺族ノ現住所

戦死者トノ新稱 伏見

氏名

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ證明候也

昭和十八年

証明者 住所

戦死者トノ關係

所属部隊名

兵種 歩兵 官等 陸軍

任 職

氏名

市町村長證明箇所

昭和十八年三月三日 伏見 第三師団 第三中隊 戦死 証明 候也

印

戰死證明書

一、戦死者本籍地

戸主名兼稱

戸主

氏名

日生

65-11

二、所屬

十師團 歩兵第七十五師隊 第五中队

三、戦死者徵年

昭和二年 役種 歩兵 死亡前官等 陸軍一等兵 昭和二年 月 日

四、戦死年月日時刻及箇所

昭和二年三月五日 山崎方面

五、戦死現認ノ程度

現認不 死体確認

六、遺骨時還ノ有無

不明

七、戦死者時ノ状況ノ概要

敵の攻撃に奮戦し、戦死した。死因は銃弾によるものと推定される。

八、死亡区分

戦死 事由 戦死 戦病年月日 昭和 年 月 日

九、其ノ他

（戦死者ノ死亡年月日及上段地） 中立ノ地ニシテ、昭和二年三月五日 山崎方面

一〇、遺族ノ現住所

戦死者ノ遺族 氏名

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ證明候也

昭和二年三月五日

証明者住所

戦死者ノ關係

所屬部隊名

第十師團 歩兵第七十五師隊 第五中队

氏名

印

市町村長証明箇所

証明者

昭和二年三月五日

年 月 日
在 所
關 係

[REDACTED]

由 於

一、關於... 二、關於... 三、關於...
[REDACTED]

命 命

年 月 日

[REDACTED]

法 律

[REDACTED]

報 告 表

[REDACTED]

姓名	[REDACTED]
性別	[REDACTED]
出生日期	[REDACTED]
籍貫	[REDACTED]
職業	[REDACTED]
婚姻狀況	[REDACTED]
居住地址	[REDACTED]
教育程度	[REDACTED]
其他事項	[REDACTED]

年 月 日
[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

陸軍省
陸軍部
陸軍省
陸軍部
陸軍省
陸軍部

戰時死亡現認證明書

官氏名印	現認者所屬	受傷(罹病)			勤務概要	内地港灣出發地到着年月日		死亡		留守擔當者住所氏名	官等級氏名	役種徵集年	所屬部隊(固有名)	本籍地	區分
		傷(病)名	場所	年月日時		傷(病)名	場所	年月日及區分	年月日及區分						
陸軍曲長	昭和二十一年十二月十一日 名古吉屋 上陸復員者				昭和二十一年十一月五日 陸軍第一師團 陸軍部 第一師團 第一師團			昭和二十一年八月二十七日					臨時歩兵第九大隊第二中隊		
					昭和二十一年十一月五日 陸軍第一師團 陸軍部 第一師團 第一師團			昭和二十一年八月二十七日					臨時歩兵第九大隊第二中隊		
					昭和二十一年十一月五日 陸軍第一師團 陸軍部 第一師團 第一師團			昭和二十一年八月二十七日					臨時歩兵第九大隊第二中隊		

現認證明書

威飛達 第一二九九部隊 隊

陸軍上等兵

右者昭和二十年二月三十日比島又五バシヤ洲バヨシニ於テ
左大體部員通敵劇烈依リ戦死(戦病死)セルコトヲ現認ス

昭和五年二月四日

現認者元

威第一二九九部隊

隊陸軍

階級
曹長

現住所

氏名

印

11-12

死亡現認證明書

昭和二十年二月二十八日

死亡場所	本籍地	死亡階級	氏名
比島呂宋島クラーク地区	[REDACTED]	陸軍上等兵	[REDACTED]
死亡年月日	死亡原因	受傷箇所	備考
昭和二十年二月二十八日	戦死	大腿部貫通銃創	[REDACTED]

昭和二十年二月二十八日比島呂宋島クラーク地区、戦死に於て大腿部貫通銃創を被り戦死す。

お現認す。

記載の上の注意

記認の事項は、死亡の事実が明らかであること、死亡の場所が正確であること、死亡の原因が戦死であること、死亡の階級が正確であること、死亡の氏名が正確であること、死亡の年月日が正確であること、死亡の受傷箇所が正確であること、死亡の備考が正確であること。

証明者

現住所	本籍地	階級氏名	氏名の下に必ず印を押しなすこと
"	[REDACTED]	兵長 [REDACTED]	[REDACTED]

45-11

384

現認証

本籍地

部隊名

官等氏名

死亡年月日

死亡場所

死亡区分

死亡理由

右現認証

[Redacted]

第百四十九大隊
陸軍部
昭和三年三月十日

[Redacted]

南九十九大隊
陸軍部
昭和三年三月十日

野戰部隊

迫撃砲

本籍地

[Redacted]

部隊名

第百四十九大隊

官等氏名

[Redacted]

[Redacted]

寫

戰時死亡者現認證明書

區分

記

事

本籍地

所屬部隊(固有)

第9133(飛行七四戰隊)

役種

現 後 一等 年 徵集

官等

死亡前ノ官等級 單曹 (振假名)

留守擔當者住所

本籍地 角部

續柄、氏名 文

死

昭和 20 年 2 月 28 日

時 分戰(佛特)死、非特死

亡

比島ルノ島 天神谷ノハシリ川 上院路上

詳細不明

内地港灣出發

勤務ノ概要

受傷(罹病)

年月日時

場所

現認者所屬

昭和 年 月 日

官氏名印

陸軍 上 部隊

(記載上の注意は裏面)

(昭和 21 年 12 月 24 日 在 心 上 懸 控 査 者)

寢

死亡確認書

船砲兵第二聯隊第五中队			部 隊		所 属	
昭19.1.14入隊 現役 船砲兵			兵 種		任 職	
[Redacted]			死 亡 前		年 令	
[Redacted]			一 等 兵		官 階	
[Redacted]			[Redacted]		生 日	
[Redacted]			[Redacted]		本 籍 地	
[Redacted]			現 住 所		担 留 者 号	
[Redacted]			氏 名		死 亡 日	
[Redacted]			姓 名		死 亡 場 所	
[Redacted]			死 因		死 亡 状 况	
[Redacted]			傷 病 名		遺 骨 の 有 無 及 其 年 月 日	
[Redacted]			發 版 年 月 日		[Redacted]	

右 確 認 する

昭和三年六月二十五日

船砲兵第二聯隊

一等兵

昭和三年六月二十五日 船砲兵第二聯隊

氏 名 及 印 照 原 中 北 世 正 三 下 子 翰 武 中 大 混 成 中 隊 五 中 隊

24 12

死亡事實(現認)證明書

本籍地

[Redacted]

現住所

所屬部隊

陸軍第一〇三六部隊

徵集年大

11

官等級

陸軍大尉

[Redacted]

右ノ者昭和二十年二月 日 時

分島ニ於テ大根部ニ依リ戰死

病死シタルコトヲ證明(現認)ス

昭和二十年三月十五日

所屬部隊

陸軍第一〇三六部隊

職名

大根部

官等級

陸軍大尉

氏名

[Redacted]

- 注意
- 一、死亡地點、受傷部位、病名等判別シアルモノハ詳記ス
 - 一、職名ハ中、小隊長、砲手、探偵手等ト詳記ス

共 同

68-11

388

事實證明書

本籍地

[Redacted]

長男 [Redacted]

現住所

[Redacted]

連絡場所

[Redacted]

所属部隊

第一五師團

[Redacted]

兵團

[Redacted]

大隊

[Redacted]

隊

第一五師團第三〇九隊

通稱

威一〇六七二

徵集年

昭八.3.8

二補

船籍

[Redacted]

右者昭和二十年二月末日比島附近、三海山にて戦死せしこと

證明す

昭和二十二年一月六日

現住所

[Redacted]

調製者

部隊名

威一〇六七二

職氏名

分隊長

[Redacted]

連絡中

9-11

昭和二十二年 二月 十八日 第九六一號

死亡者調査表

昭和二十二年 二月 十八日 調製

所屬部隊 關有各 鐵道第八隊 通稱 鐵道第八隊

年 集 徵 昭 兵 種 役 手 備 兵 工 兵 官 兵 長 伍 長

本 籍 地 右ノ同ジ

留 守 現 住 所 右ノ同ジ

死亡年月日時 昭和二十二年二月十八日 時 分 甲 死亡場所 八ヶ岳才附近

死亡原因 戦死 死 甲 死亡事由 傷病名 不詳

死亡直前の職務 昭和二十二年二月十八日 鐵道附数り為ハギ才附近

資 料 手 入 料 資 作 業 中 戦 死 寸

現 任 所 鐵 道 第八隊 通稱 鐵道第八隊

氏 名 印 伍 長

決 列 死 官 餘 伍 長

○本表中表印の欄以外は第一世活課にて記入すること
 ○記載上の注意並に履歴欄は裏面にあり(記載上の注意をよく読んでから記入の事)
 ○不備事項中判明しあるものは各班にて未詳すること

死亡者名 記 遺 付 受 付 遺 番 報 公

遺 付 受 付 遺 番 報 公

遺 付 受 付 遺 番 報 公

未詳原因 無

第 一 三 三 號

民生報第一世活課

61-11

1379



昭和二十二年 月 日

死亡者調査表

昭和二十二年 月 日

所屬部隊		現住所		死亡年月日時		死亡原因		備考	
第...師	第...旅	昭和二十二年 月 日
...

〇〇〇本表中央部の欄には第一世帯課にて記入すること
 不備事項中判明されるものは各姓に於て抹消すること
 〇〇〇本表上の注意欄は第一世帯課にて記入すること
 〇〇〇本表下の注意欄は第一世帯課にて記入すること

見所及経緯の手入料資		右現歴寸	
現住所
...

死亡直前の職務
 ...
 遺骨遺品の状況
 ...

死亡年月日時
 ...
 死亡原因
 ...

備考
 ...
 死亡場所
 ...

死亡者名記載	
...	...
...	...

未歸還届
 有
 無

昭和二十二年 月 日

戦死証明書

13-11

一、戦死者本籍地

戸主名級納 戸主

氏名

生 月 日生

二、所属

第... 隊

三、戦死者受身年

昭和 年 月 日

四、戦死年月日時刻及場所

昭和 年 月 日

五、戦死現認ノ程度

現認 死体確認

六、遺骨回還ノ有無

不

七、戦死當時ノ状況ノ概要

也 戦死ノ原因不明

八、死亡区分

昭和 年 月 日

九、其ノ他

申立書等

三、遺族ノ居住所

戦死者トノ級納ノ父

氏名

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ證明候也

昭和 年 月 日

證明者住所

戦死者トノ關係

所属部隊名

兵種 歩兵 官等 陸軍

氏名

印

市町村長證明箇所

392

昭和二十一年
 死亡者
 姓名

死亡者姓名

本籍地

居住所

新藤部郡比島振武栗園
 市 郡 町 村 番地
 〇〇〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

官等職氏名
 〇〇〇〇 〇〇〇〇

一死亡年月日
 昭和二十一年二月二十日

一死亡原因
 肺炎

一死亡場所
 〇〇〇〇

一死亡者
 〇〇〇〇

一死亡者
 〇〇〇〇

一死亡者
 〇〇〇〇

一死亡者
 〇〇〇〇

一死亡者
 〇〇〇〇

一死亡者
 〇〇〇〇